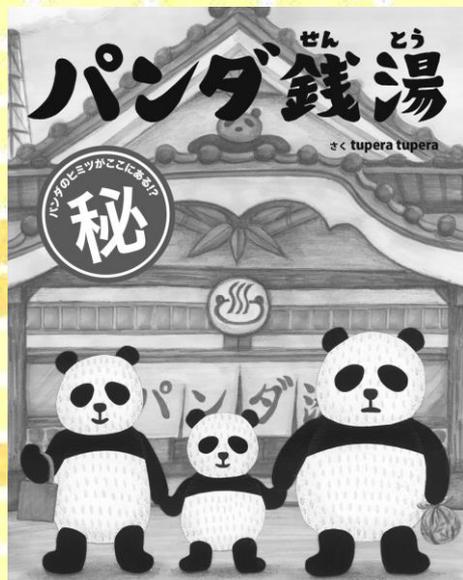


第24回 けんぶち絵本の里大賞



《作品名》
パンダ銭湯

《作者》
ツペラ ツペラ
tuperera tuperera (さく)

《出版社》
(株)絵本館

パンダ以外の入店は、固くお断りしています。
パンダ湯

tuperera tuperera (亀山達矢さんと中川敦子さんのユニット)に大賞受賞のコメントをいただきました。

「剣淵町、絵本の里大賞のことは以前から知っていて一度行きたいと思っていましたが、このような形で賞をいただけるとは思っていませんでした。5年前にアイデアを思いつき、悩みながら作った作品で、予想以上にみなさんに喜んでもらえていることがとてもうれしいです」

10月1日、読者が好きな絵本を選ぶ「けんぶち絵本の里大賞」の開票作業が、絵本の館で行われました。絵本の里大賞の投票期間中には道内外からたくさんの方が絵本の館に訪れ、8,930票が投票されました。今回の応募点数は281作品で、その中から第24回けんぶち絵本の里大賞に、tuperera tuperera (さく) 『パンダ銭湯』が決定しました。

びばからす賞には、今西乃子さん(文)・加納果林さん(絵)「きみがおしえてくれた」、みやにしたつやさん(作絵)「おかあさん だいすきだよ」、うささん(さく・え)「ぼくは 海になった」が受賞されました。

また、アルパカ賞には、有田奈央さん(作絵)「おっぱいちゃん」が選ばれました。

受賞された作家の方たちは、2月15日開催予定の絵本の里大賞授賞式、歓迎レセプションや夜なべの会にご出席されます。絵本作家さんに会えるチャンスですので、楽しみにしてください。



総投票者数・・・2,085人(昨年2,489人)
総投票数・・・8,930票(昨年10,471人)
期間中来館者数・・・9,441人(昨年10,122人)
投票期間・・・8月1日～9月30日

びばがらす賞



《作品名》
きみがおしえてくれた。
《作者》
今西乃子（文）
加納果林（絵）
《出版社》
（株）新日本出版社

身体に受けた傷は、時間が経てば癒えていきますが、心に受けた傷が癒えるためには、時間以上の何かが必要です。戦争は私たちから多くのものを奪いました。この世の中には、すでに私たち人間の力ではどうすることもできない自然災害がたくさん発生し、多くの人が悲しみにくれているのです。ならば、自ら「不幸」を作り出す「戦争」に何の意味があるのでしょうか。



《作品名》
おかあさん だいすきだよ
《作者》
みやにしたつや（作絵）
《出版社》
（株）金の星社

みんなの おかあさんは
どんな おかあさん？
おかあさんの こと すき？
ぼくはね…



《作品名》
ぼくは 海になった
《作者》
うさ（さく・え）
《出版社》
（株）くもん出版

2011年3月11日、東日本大震災がおきました。地震の直後にやってきた大きな津波により、たくさんの人や動物たちが流され、亡くなりました。この本は、小さな命と、その家族のお話です。

アルパカ賞



《作品名》
おっぱいちゃん
《作者》
有田奈央（作絵）
《出版社》
（株）ポプラ社

おっぱい おっぱい おっぱい
おっぱい ……
ああ、あこがれのおっぱい！